

科目名	経営工学	英文表記	Industrial Engineering	平成 22 年 6 月 7 日		
教員名：鳥羽 弘康				修正		
対象学科	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業方法	授業期間
創造システム工学専攻	2 年	選択	学修	2 単位	講義	前期
目 標	工業経営における財務や会計の基礎となる財務諸表と財務諸表分析を理解できる。 標準原価計算とABCによるコストマネジメントを理解できる。 工業経営におけるサプライチェーンマネジメントの重要性と、サプライチェーンの 基礎となる在庫管理、配送計画問題の数理モデルを理解できる。					
高 専 目 標	1	2	3	4	JABEE プログラム名称	機械・電子・情報・生物
					JABEE プログラム教育目標	(機械)A-1,3,4,5,B-1,2,3,C-1 (電子)A-2,B-1,2,3,C-2 (情報)A-2,B-1,2,3 (生物)A-2,B-1,2,3
授業概要、 方針、 履修上の注意	授業では、経営財務や工業簿記の基礎として、財務諸表の読み方、原価計算、損益分岐 点の求め方、ABCコスト計算を学習する。また、工業経営の要となるサプライチェーン の基礎として、基本的な在庫管理の数理モデルと配送計画問題の近似解法を学習す る。授業は講義形式で進める。課題や演習では、エクセルを活用した計算問題を出題し、 講義内容に対する理解を深める。					
評 価 方 法	定期試験の得点を 70% (前期の期末試験をそれぞれ 35%) 課題レポートの得点と学習 への姿勢を 30%として年間の成績を評価し、満点の 60%以上の得点で単位を認定する。					
教科書・教材	教員作成の配布資料					
参 考 図 書	管理会計 第2版(中央経済社)、原価管理 第6訂版(国元書房)、基礎経営システム工 学(共立出版)、企業経営の財務と会計(朝倉書店)、ロジスティクス工学(朝倉書店)					

### 授 業 計 画

授 業 項 目	時 間	授 業 内 容
1. 企業経営における財務と会計	2	講義ガイダンス後、企業での財務と会計の意義を学習する。
2. 財務諸表	2	財務諸表と財務諸表分析を学習する。
3. 財務諸表分析	2	財務諸表分析とキャッシュフロー計算を学習する。
4. 原価計算	2	原価計算の基本手続きを学習する。
5. 費目別・部門別・製品別計算	2	原価の費目別計算、部門別計算、製品別計算を学習する。
6. 短期利益計画	2	損益分岐分析に基づく利益計画法を学習する。
7. 直接原価計算		直接原価計算に基づく利益計画法と予算管理法を学習する。
8. 予算管理と原価管理	2	管理のための標準原価計算とABCコスト計算を学習する。
9. 原価管理と原価企画	2	ABCコスト計算とABM、原価企画を学習する。
後期中間試験	2	1.~9.までの講義・演習の確認の試験を行う。
10. SCMの基礎と在庫管理の確定的モデル	2	SCMの基礎と、在庫管理の確定的モデルにおける経済的発注 間隔と経済的発注量を学習する。
11. 在庫管理の確率的モデル	2	需要を確率過程と見なす多段階在庫管理モデルを学習する。
12. 安全在庫配置モデル	2	安全在庫配置モデルの定式化と動的計画法を学習する。
13. 配送計画問題	2	配送計画問題の定式化と近似解法を学習する。
14. 配送計画問題の近似解法	2	配送計画問題の近似解法を学習する。
15. 演習	2	10.~14.までの講義の総合的な演習を行う。
後期期末試験	[2]	10.~15.までの講義・演習の確認の試験を行う。
学習時間合計	30	実時間 25

学修単位における自学自習時間の保証(レポート頻度など)

課題レポート回数8回(約2時間/回)計16時間、各講義の演習問題に計14時間程度